

化学療法計画書

ID					指示医師:		
氏名					指導医師:		
生年月日					投与開始予定日: 年 月 日		
実施部署		発行日			投与終了日: 年 月 日		
身長 (cm)	160	体重 (kg)	50	体表面積 (m ²)	1.50		

病名	多発性骨髄腫
治療法	ダラキューロ+Kd療法

		1	2	3
抗癌剤・商品名		ダラキューロ配合皮下注	カイプロリス	デカドロン
規格		1800mg(ダラツムマブとして)/15mL	10mg 40mg	0.5mg錠、4mg錠 3.3mg注
一般名		ダラツムマブ	カルフィルゾミブ	デキサメタゾン
一日投与量(規定)		1800mg/body (ダラツムマブとして)	20mg/m ² (初回・2回目のみ) 56mg/m ² (3回目以降)	20mg/body(経口) 16.5mg/body(静注)
患者情報から算出した一日投与量		1800 mg	初回・2回目 30.02 mg 3回目以降 84.06 mg	20 mg(経口) 16.5 mg(静注)
実際の投与量		1800 mg	初回・2回目 30 mg 3回目以降 85 mg	20 mg(経口) 16.5 mg(静注)
			初回・2回目 20 mg/m ² 3回目以降 56.6 mg/m ²	
投与日	1-2コース目	day1,8,15,22	day1,2,8,9,15,16	day1,2,8,9,15,16,22,23
	3-6コース目	day1,15		
	7コース目以降	day1		
1クール期間		28日間		
予定クール数				
検査スケジュール		原則的に投与日に化学療法施行前セット 検査データに応じて臨時に検査実施		

適応基準	再発・難治性多発性骨髄腫
推奨経口剤	○このレジメンは軽度催吐性リスク群です。推奨される経口制吐剤はありません。
禁忌	1.本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者 2.妊婦又は妊娠している可能性のある女性 3.適正管理手順を遵守できない患者 4.感染症のある関節腔内、滑液嚢内、腱鞘内又は腱周囲 5.動揺関節の関節腔内
中止基準	好中球数:1000/mm ³ 未満 血小板数:25000/mm ³ 未満 いずれも骨髄機能が回復するまで投与延期 (カイプロリス添付文書および適正使用ガイド内の基準に準拠)
副作用	<p>●ダラキューロ</p> <p>重大 1.Infusion reaction 2.骨髄抑制 3.感染症 4.腫瘍崩壊症候群 5.間質性肺疾患</p> <p>その他 (10%以上) 貧血 (5%以上10%未満) 上気道感染、白血球減少、下痢、疲労、発熱、注射部位反応 (5%未満) 気管支炎、インフルエンザ、尿路感染、サイトメガロウイルス感染、低γグロブリン血症、食欲減退、低カルシウム血症、高血糖、浮動性めまい、頭痛、末梢性感覚ニューロパチー、錯覚、失神、心房細動、高血圧、呼吸困難、咳嗽、便秘、悪心、嘔吐、そう痒症、発疹、筋痙攣、関節痛、背部痛、筋骨格系胸痛、無力症、悪寒、注射部位紅斑、末梢性浮腫</p> <p>●カイプロリス</p> <p>重大 1.心障害 2.間質性肺疾患 3.肺高血圧症 4.肝不全、肝機能障害 5.急性腎不全 6.腫瘍崩壊症候群 7.骨髄抑制 8.Infusion reaction 9.血栓性微小血管症 10.可逆性後白質脳症候群、脳症 11.高血圧、高血圧クレーゼ 12.静脈血栓症 13.出血 14.感染症 15.消化管穿孔</p> <p>その他 (5%以上) 悪心、腹痛、下痢、便秘、疲労、無力症、末梢性浮腫、発熱、食欲減退、高血糖、低カリウム血症、低リン酸血症、筋痙攣、筋力低下、末梢性ニューロパチー、不眠症、浮動性めまい、振戦、呼吸困難、発疹</p> <p>●デカドロン</p> <p>重大 1.ショック、アナフィラキシー 2.誘発感染症、感染症の増悪 3.続発性副腎皮質機能不全、糖尿病 4.消化性潰瘍、消化管穿孔、痔炎 5.精神変調、うつ状態、痙攣 6.骨粗鬆症、大腿骨及び上腕骨等の骨頭無菌性壊死、ミオパシー、脊椎圧迫骨折、長骨の病的骨折 7.緑内障、後囊白内障 8.血栓症 9.喘息発作</p> <p>その他 月経異常、下痢、悪心・嘔吐、胃痛、胸やけ、腹部膨満感、口渇、食欲不振、食欲亢進、多幸症、不眠、頭痛、めまい、筋肉痛、関節痛、満月様顔貌、野牛肩、窒素負平衡、脂肪肝、浮腫、血圧上昇、低カリウム性アルカローシス、中心性漿液性網脈絡膜症等による網膜障害、眼球突出、白血球増多、瘰癧、多毛、脱毛、色素沈着、皮下溢血、紫斑、線条、痒疹、発汗異常、顔面紅斑、紅斑、創傷治癒障害、皮膚菲薄化・脆弱化、脂肪織炎、発熱、疲労感、ステロイド腎症、体重増加、精子数及びその運動性の増減、しゃっくり、刺激感</p>

備考	カイプロリス減量の目安(添付文書より)	
	減量前	減量後
	56mg/m ²	45mg/m ²
	45mg/m ²	36mg/m ²
	36mg/m ²	27mg/m ²
	27mg/m ²	投与中止

ダラキューロ+Kd療法 観察記録①⑧⑮

所要時間:1時間

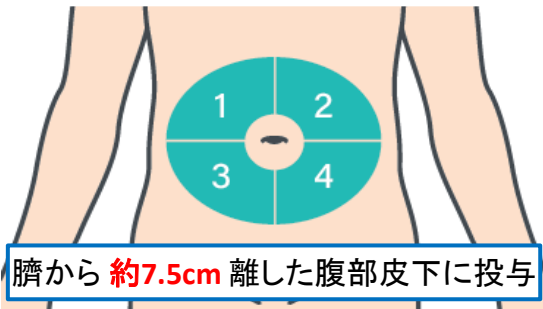
氏名: ID() 年齢: (才)

施行日	クール	回目	施行前内服薬()	入外()	
医師	指示医師:		抗癌剤用量 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由	抗がん剤以外の薬剤の変更・追加	
	カイトロリス(mg) 一般名(カルフィルゾラム)	ダラキューロ (バイアル) 一般名(ダラツムマブ・ボルヒアルロニダーゼアルファ)			
<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止			投与開始時間	調剤	実施
投与指示	本体	側管			
	生食100mL		1時間30分かけて点滴【67mL/hr】		
	カロナール錠(500mg) 1錠		カイトロリス開始30分前に内服		
	ルパフィン錠(10mg) 1錠				
	生食100mL + デカドロン 10 A		30分かけて点滴【200mL/hr】		
	5%ブドウ糖50mL + カイトロリス + 注射用水(カイトロリス溶解用)		30分かけて点滴【 100 mL/hr】		
ダラキューロ配合皮下注		5分かけてゆっくりと皮下注 ※臍から7.5cm離れた腹部に投与(下図参照)			
本体終了後抜去					

アクセシブル
(過敏反応、不整脈、血管外漏出等)

※身長160cm 体重50kg 体表面積1.5㎡の患者さんの場合の
1日治療に掛かる抗がん剤薬価(day1のみ)※3回目以降
○ダラキューロ:434,209円 カイトロリス:175,704円

ダラキューロ
投与部位と投与順番例



お薬手帳



ダラキューロ+Kd療法 観察記録②⑨⑩

所要時間:1時間

氏名: ID() 年齢: (才)

施行日	クール	回目	施行前内服薬()	入外()					
医師	指示医師: カイトロリス(mg) 一般名(カルフィルゾラム)		抗癌剤用量 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由	抗がん剤以外の薬剤の変更・追加					
	<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止			<table border="1"> <tr> <th>投与開始時間</th> <th>調剤</th> <th>実施</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	投与開始時間	調剤	実施		
投与開始時間	調剤	実施							
投与指示	本体	側管							
	生食100mL		1時間30分かけて点滴【67mL/hr】						
	生食100mL +デカドロン 5 A		30分かけて点滴【200mL/hr】						
	5%ブドウ糖50mL+カイトロリス 総液量 50 mL		30分かけて点滴【 100 mL/hr】						
本体終了後抜去									

アクシデント
(過敏反応、不整脈、血管外漏出等)

お薬手帳



※身長160cm 体重50kg 体表面積1.5㎡の患者さんの場合の
1日治療に掛かる抗がん剤薬価(day1のみ)※3回目以降
○カイトロリス:175,704円

ダラキューロ+Kd療法②【1-2コース目】 観察記録

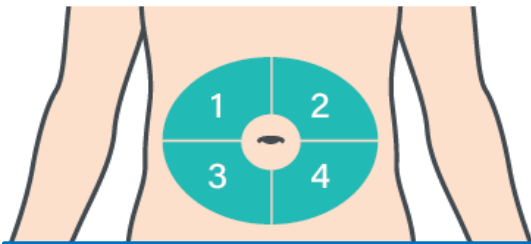
所要時間:約5分

氏名: ID() 年齢: (才)

施行日	クール	回目	施行前内服薬()	入外()	
医師	指示医師: ダラキューロ (バイアル) 一般名(ダラツムマブ・ボルヒアルロニダーゼアルファ)		抗がん剤用量 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由	抗がん剤以外の薬剤の変更・追加	
	<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止			投与開始時間 調剤 実施	
投与指示	デカドロン錠(4mg) 10錠		ダラキューロ投与30分前に内服		
	カロナール錠(500mg) 1錠				
	ルパフィン錠(10mg) 1錠				
	ダラキューロ配合皮下注		5分かけてゆっくりと皮下注 ※臍から7.5cm離れた腹部に投与(下図参照)		
投与終了後抜去					
バイタル	項目	投与前	投与後	●穿刺部位 右上腹部 右下腹部 左上腹部 左下腹部 ●穿刺針 注射針 (23G 24G 25G) 翼状針	サイン
	体温				
	脈拍				
	SpO ₂	/	/		
観察	呼吸困難			看護記録	サイン
	紅斑・発疹				
	悪寒				
	疼痛				
	嘔気				
	嘔吐				

投与部位と投与順番例

アクシデント
(過敏反応、不整脈、血管外漏出等)



※身長160cm 体重50kg 体表面積1.5m²の患者さんの場合の
1日治療に掛かる抗がん剤薬価(day1のみ)
○ダラキューロ:434,209円 レブラミド:40,426円 デカドロン:299円

臍から約7.5cm離れた腹部皮下に投与

お薬手帳

